



「マリン・ハウス」通信

令和7年 11月号



運動の秋、大運動会を開催しました！！

11月27日、爽やかな秋晴れのもと、第3回を迎えた全事業所合同の秋の大運動会を、東金市にある青少年自然の家をお借りして開催しました。

力強い選手宣誓で開幕した午前の競技では、グループ対抗の玉入れや、スピードと全員のチームワークが試されるボール渡しチャレンジが行われました。惜しくも昨年の記録には届きませんでしたが、全員で力を合わせて健闘できました。

昼食後には、応援団のパフォーマンスが披露されました。日頃の練習の成果を存分に発揮し、会場全体が大いに盛り上がりしました。その後、恒例の「大網白里音頭」や「ジャンボリーミッキー」など、事業所の垣根を超え、利用者の皆さんと職員が一体となって踊りを楽しみました。

午後の競技では、借り物レースやパン食いレースなどの個人競技も行われ、走るのが苦手な方も職員と一緒に頑張ってゴールを目指しました。最終種目は毎年白熱の事業所対抗綱引きが行われました。力を合わせて綱を引く姿に応援にも熱が入り、一段と盛り上がりしました。競技終了後には、振舞われた温かい手作りのお汁粉を味わいながら、互いの健闘をたたえ合い、和やかなひとときを過ごしました。

競技を通して他事業所の方とも交流し、力を合わせて様々なことに取り組むことで、笑顔と笑い声にあふれる一日となりました。会場としてお借りした東金青少年自然の家への感謝の気持ちとともに、皆さんにとって思い出深い運動会となりました。



野菜の栽培に取り組んでいます

フレンス九十九里では、11月の始めに大根とほうれん草の種を蒔きました。「大きく育つといいな」と願いを込めて、一つひとつ丁寧に種を蒔きます。

収穫の日を楽しみに、水やりや草取りなど、皆さんでお世話をしながら成長を見守っていききたいと思います。



たま工房では、大切に育ててきた小松菜が立派に成長し、待ちに待った収穫の日を迎えました。

収穫したばかりの小松菜は、屋食に温かいお味噌汁や餃子スープとして並びました。採れたてならではの鮮やかな緑色が食欲をそそり、みんなで育てた小松菜は格別の美味しさでした。



感染症対策について学びました

今月は、感染症対策委員会が中心となり、「感染症対策」をテーマとした職員研修を事業所ごとに行いました。まずは「感染症とは何か？」という部分から始まり、その予防として、手指衛生や個人防護具の正しい着脱方法、咳エチケットについての説明がありました。感染症に対する知識を深め、予防法を再確認する良い機会となりました。

これから冬本番を迎えるにあたり、世間的にも感染症が流行する時期へと向かいます。利用者様も職員も元気に過ごせるよう、感染症対策に取り組んでいきたいと思っています。



研修会に参加しました

千葉県精神障害者自立支援事業協会主催の研修へ、法人職員が2日間参加してきました。

初日は、県の委託事業である入院者訪問支援事業の説明と実践報告、千葉精神医療人権センターの取り組みなどについて学びました。また、ドキュメンタリー映画を鑑賞して、各分野に分かれた意見交換が行われました。

2日目は、千葉県ピアニッツによる講演から、ピアサポーターの役割や活動について学び、支援者が意識する事等についてグループワークを通して意見交換を行いました。多くを学ぶ場となった他、圏域を越えて親睦を深める機会となりました。



創作活動の様子

フレンス九十九里では、「秋」をイメージした立体的な創作活動に取り組みました。

製作中はお互いに声をかけ合いながら、楽しそうに協力する姿が見られていました。皆さんの思いが込められた作品は、とても立派に美しく仕上がり、事業所を明るく彩っています。



【お問い合わせ先】

マリン・ハウス

千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL: 0475-77-1066

FAX: 0475-77-1067

MAIL: admin@wako99.com

随時見学・体験相談受け付け中！！

<https://wako99.com/> ←HPでも見られます

